

2021年(令和3年)11月20日発行

第437号

発行責任者 いこいの村聴覚言語障害センター
所長 岩本 幸子

編集 いこいの村編集委員会
〒629-1242

綾部市十倉名畑町久瀬谷2番地

電話(0773)46-0101

ファクス(0773)46-0610

<http://www.kyoto-chogen.or.jp/ikoi>



今年度は北部の地域活動支援センターの皆様と楽しいひとときを過ごしました。



コロナ禍で沢山の人が集まっていたことが難しくなってしまった「いこいの村まつり」それでも生活者の皆様、仲間の皆様に何かイベントを楽しんでいただきたく去年度から始まった皆を繋ぐお祭り企画『レッツ・エンジョイ村フェスTDI』(以下、TDI)今年もそれぞれの所からZoomを繋ぎ映像で楽しみました。



仲間工房班の紹介



リサイクル作業や畑仕事、木工等
色々な仕事を頑張っています

←木で作ったペン立て

一緒に盛り上げて
楽しみましょう！



栗の木寮自治会長から開会のあいさつ

創作活動班の紹介



仲間が描いた絵をたくさん掲載した
カレンダーを販売→



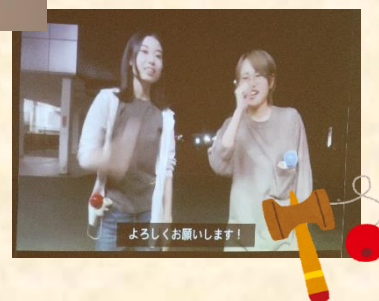
梅・栗の新採職員の出し物



手話歌「365日の紙飛行機」



利用者のみなさんに顔と名前を覚えてもらうために
出し物（けん玉など）を披露
昼食後の時間帯だったので、眠気覚ましに口腔体操もしました！



梅の木寮～いつもの場所から新たな繋がりを～



スクリーン
見ながら

「TDIの手話は
こうするんかい？」



「叩くの強くて、ビックリしたわ」



それぞれ普通の
様子をご紹介☆

花の家では
8月に実施した
スイカ割りを再現！



何が始まるのかドキドキ、スクリーンに注目👀

舞鶴市地域活動支援センターの利用者 富永安雄さんの
マジックを画面越しに楽しみました！



これはなにかな？
シルエットゲーム



スクリーンを見ながら
皆で相談

マジックショー 自然と笑顔に



京丹後 てとて

『高原列車に乗って』の手話歌を披露
高原列車に乗って、いこいの村まで行くよ！



初めての
リモート参加、
これで写ってる
のかなあ



京都北部に拡がったTDI ～各地の様子～

宮津与謝 あいらぶ

シルエットクイズに挑戦！
「これで合ってるかな？」



ドキドキの閉会挨拶、緊張しました



舞鶴 つるの会

さあ、みんなで
やってみよう！



マジックと一緒に
チャレンジ☆
「ええええ！？
どうやったら
そうなるの！？」



マジックの
舞台裏も披露

福知山 木曜日の会 かざぐるま

開会挨拶後にみんなで
初めての『梅干し体操』に挑戦中～！



「今からお昼ご飯食べまーす！」一緒に昼食タイム



「『しずか』の
反対語は...」
反対語クイズに
回答中！



綾部 亀会

「みんな元気そう
でよかった！」
オンラインで
各所からの報告を
楽しみました



とくらの家

ステキなかぶりものを着けて
参加しました！



町娘とお侍さん



「いや、よう似合ってる！」



カメラを向けると
笑顔でピース！

マジックにも挑戦



「うーん、こうかな？」
テレビに映るマジシャン（？）の手元を見ながら
奮闘しました。

とくらの家の紹介が回ってきました



インタビューもお手のもの



来年も元気に参加できるように、
みんなで頑張っていきましょう。



お歳は？

I don't
know!

TDIの日、スクリーンに映ったマジシャンを見て、「あんな人をここに呼べたらいいなあ。なかなかコロナで外にも出かけられんし、せめてここに来てくれたらみんなで楽しめるのに」と喜久江さん。

実は、スクリーンに映っているマジシャンの正体は梅の木寮の職員でした。このマジシャンならすぐに来てもらえることを伝え、「ぜひ呼んで披露してもらいましょう」と盛り上がりました。

観る側も披露する側も、次の楽しみが増えました！



ひのきの家生活援助員



7月のある日の晩、眠れずに起きてこられた正夫さん。ご様子を見守っていました。すると、急に「写真があるんや」とカバンを持ってきて写真を探し始められました。出てきたのは1月に新年会で一緒に報告をした時の写真でした。「あんたに見せんなんなと思って」と正夫さん。

写真を大切に持っていて下さったこと、一緒に報告したことを覚えて下さっていたことがとても嬉しかったです。

花の家生活援助員

ショートステイに来ておられた方も、TDIに参加されました。次々とスクリーンに映し出される出しものなどを、じっと観ておられました。普段なら昼食後にはお部屋に戻って休まれる方もその場に残って、皆さんと相談しながらシルエットクイズなどを楽しんでおられたのが印象的でした。

空の家生活援助員



みんなの手話

「まつり」

おみこしを担ぐ姿で表現します



「T・D・I」

I LOVE YOUの手話に人差し指を添えてTとDとIを一度に表しています



昨年、このイベントを作る相談の際に生まれた造語です。

僕が考えました！



◆ご寄付 ありがとうございます◆

★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★

7月1日～9月30日受付分（順不同）

森木屋	様	綾部市八津合町	飲料セット
(株)柴橋商会			
京都支店	様	京都市	お菓子詰合せ
福岡建設(株)	様	綾部市睦合町	お菓子詰合せ
たかお商店	様	綾部市十倉名畑町	コーヒースト
ワタニ近畿(株)			
福知山営業所	様	福知山市	日用品セット
加ノド 土田 大介	様	綾部市湊垣町	コーヒースト
北原建設(株)	様	綾部市味方町	ジュース詰合せ
匿名	様	綾部市本町	タオル等
			3,000円
渡辺 哲夫	様	綾部市岡町	100,000円
カーショップ 河島	様	島根県	梨
匿名	様		3,000円

◆後援会 ご入会・ご継続 ありがとうございます◆

★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★

7月1日～9月30日受付分（順不同）

福井石油(株) 福井 清文	様	綾部市睦合町	継続
岡田 哲	様	京都市	新規
岡田 洋子	様	京都市	新規
阪田 ヒサ子	様	綾部市五泉町	継続
大友 たけ子	様	綾部市故屋岡町	継続



10月初旬、展示コーナーを設置しました。
栗の木寮・梅の木寮の
みんなの力作がたくさん飾られました。

～認知症安心サポート窓口～

- ・12月15日(水)
- ・1月19日(水)
- ・2月16日(水)

午後から



〈お問合せ先〉 とくらの家

電話・ファクス：0773-46-0771

職員募集!

あなたが思う《福祉》

ここで活かしてみませんか?

※職種

介護職員(特養・デイサービス)

生活支援員、調理員

看護職員(正・准)

ホームヘルパー



☆勤務時間相談に応じます

☆慣れただけで丁寧な指導します
お気軽に見学に来てくださいね♪

いこいの村聴覚言語障害センター

電話 (0773) 46-0101

ファクス (0773) 46-0610 (担当：今西 和弘)

詳しくは、社会福祉法人京都聴覚言語障害者福祉協会
HPもご覧ください

<http://www.kyoto-chogen.or.jp/ikoi/>

もしくは「いこいの村 綾部」で検索

いこいの村の「知りたい」が見つかる!?

ホームページ



いこいの村聴覚言語障害センター

検索

CLICK!!

または

QRコード



で検索してみてくださいね♪



【いこいの村の銀杏スポット】

いこいの村の入り口に銀杏並木があります。秋になると黄金色に紅葉した銀杏を見ることができます。いこいの村へ向かう坂道の途中なので、気が付きにくいかもしれません。安全運転でゆとりをもって、ゆっくりとご覧ください。きっと、心が和む素敵な景色を見ることができます。

(総務課 阿部 知子)



材料 (2人分) ・さつまいも 150g ・りんご 1/2個 ・水 120cc
・砂糖 15g ・バター 5g

作り方

- ①さつまいもは、1cm幅の輪切りにし、水に10分ほど浸けてあく抜きをする。りんごは縦に4等分にカットし、芯を取り、皮は残したまま横に4等分カットする。
- ②鍋に具材を並べ、水、砂糖を加え、蓋をして沸騰するまで強火で煮る。
- ③沸騰したら、さつまいもがやわらかくなり、りんごがしんなりするまで中火から弱火で様子を見ながら煮詰める。
- ④さつまいもがやわらかくなり、りんごがしんなりしたらバターを加え、鍋を軽く回しながら味を行き渡らせる。
- ⑤器に盛り付けて完成♪



さつまいもに含まれるビタミンCは、他の野菜などに比べて加熱調理をしてもビタミンCが失われにくいという特徴があります。食物繊維も豊富で、腸の働きを活発にして、健康的なお通じを叶えるための整腸作用が期待できます。

部長エッセイ



【感染対策…そして来年は！？】



いこいの村
総務部長
今西 和弘

※透明マスク(一例)



いまだ新型コロナウイルス感染症は収束せず、感染予防対策が長期化しています。いこいの村でも面会及び施設への立ち入りの制限をするなど、感染予防対策を実施しています。施設内各所の毎日の消毒、職員のマスク着用は日常になりました。また、生活者、仲間と会話する際はマスクがコミュニケーションの壁にならないように、口元、表情が見えるユニバーサル透明マスクを着用して会話をしています。毎月のPCR検査、発熱など体調に異変があった際にはコロナウイルス抗原定性キットにて検査ができるようになりました。また、生活者、職員の2回のワクチン接種は8月末で終了しました。

いこいの村では、梅の木寮87名、栗の木寮34名、とくらの家9名の方が生活をされ、デイサービスでは多くの方に利用いただいています。高齢者、障害者の福祉施設での感染拡大、重症化リスクが高いことから、「職場にウイルスを持ち込まない。みんなで守ろういこいの村」を合言葉に感染対策に努めています。

今回のいこいの村しんぶん11月号では「TDI」の様子が誌面を飾っています。みんなの感染対策のおかげで幸いにも感染者を出すことなくこの日を迎えられたことはうれしく思っています。来年度はいこいの村40周年を迎えます。世間がこの先どのような状況になっているのか、予想できませんが、みなさんとともに歩みを喜び合えるような40周年にしていきたいです。